

トンネル建設工事における粉じん対策に係る法令等の変遷

平成28年11月30日

平成28年度第1回トンネル建設工事の切羽付近における作業環境等の改善のための技術的事項に関する検討会

法令・通達等

報告書等

昭和51年
(1976年) 作業環境測定基準(昭和51年労働省告示第46号)
➤ 粉じんに係る屋内作業場所における作業環境測定方法
(デザイン、サンプリング、分析方法)を規定

昭和54年
(1979年) 作業場の気中有害物質の濃度管理基準に関する専門
家会議「作業場における気中有害物質の規制のあり方
についての検討結果第1次報告書」
➤ 作業環境測定結果の評価方法の提案

昭和59年
(1984年) 作業環境の評価に基づく作業環境管理要領(昭和59年
2月13日付基発第69号)
➤ 第一次報告書の内容を踏まえ、作業環境測定に基づく作
業環境の評価方法及び管理区分に応じて事業者が行う措
置を規定

昭和61年
(1986年) 建災防「地下工事における粉じん測定の指針」
➤ 現段階で必要かつ可能な方法を建設業界として初めて定
めた粉じん測定の指針

昭和63年
(1988年) 粉じん障害防止規則(昭和54年労働省令第26号)改正
➤ 安衛法第65条の2に基づく作業環境測定結果の評価及び
評価結果に基づく規定の追加
作業環境評価基準(昭和63年労働省告示第79号)
➤ 昭和59年基発第69号通達の内容を告示化し、作業環境測
定結果の評価方法及び管理濃度を規定

平成10年
(1998年) 建災防「NATM等の新技術に対応したじん肺防止対策に
関する調査研究報告書」
➤ トンネル内における粉じん濃度測定方法、NATM等の新技
術における効果的な粉じん低減対策について調査研究を
実施

平成12年
(2000年)

建災防「**ずい道工事における換気技術委員会報告書**」
➤ ずい道等建設工事における換気装置等の効果を確認するための粉じん濃度等の測定方法、粉じん濃度目標レベル、評価の結果に基づく措置を提言

ずい道等建設工事における粉じん対策の推進について
(ガイドライン)(平成12年12月26日付基発第768号)

- 右記建災防報告書の内容のガイドライン化

平成16年
(2004年)

作業環境評価基準改正

- 粉じんの管理濃度見直し

平成19年
(2007年)

粉じん障害防止規則等の改正

- 坑内作業場における換気装置による換気の実施の義務化
- 換気装置の換気効果を確認するための気中粉じん濃度測定の義務化
- トンネル建設工事の掘削、ずり積み、コンクリート吹き付け作業における電動ファン付き呼吸用保護具(JIST8157)の使用の義務化

平成20年
(2008年)

ずい道建設工事における粉じん対策に関するガイドラインの見直し

- 粉じん障害防止規則等の改正事項を反映。

平成21年
(2009年)

作業環境評価基準改正

- 粉じんの管理濃度見直し

平成23年
(2011年)

ずい道建設工事における粉じん対策に関するガイドラインの見直し

- デジタル粉じん計の新機種について追加

平成26年
(2014年)

電動ファン付き呼吸用保護具の規格(厚生労働省告示第455号)の制定

- 譲渡等の制限(型式検定対象化)